

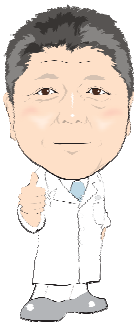


やわらぎ会通信 Vol.63

9月9日は、五節句のひとつ「重陽の節句」ですね。重陽の節句の起源は、古来中国にあり、奇数は縁起のよい陽の数とされ、一番大きな陽の数である九が重なる9月9日を、「重陽」として節句のひとつとしてきたそうです(ところ違えば変わるもので、日本では9は苦を連想するので忌み嫌われている数字ですね)。また別名は「菊の節句」。菊花酒を飲んで長寿を祝うのだと。そういえば菊の名前のつくお酒があったように思います。今年はそれを飲んでお祝いしましょうか？



私の夢話を聞いてください



90歳まで現役の歯医者をして、日本一の歯医者になる

これが私の夢です。この日本一というのはあまり大きな意味はありませんが、90歳まで現役でいれば、それそのものが日本一であるだろうくらいの意味です。今私は52歳ですからあと38年ここで歯医者をする事になります。仁保のこの地で開業して23年になりますが、まだあと2倍近くの年月を歯科医として経験を積ませさせていただくつもりです。どこまで成長できるか検討もつきませんが、それを夢見て毎日の診療を行わせていただいています。どうか安心して治療に通ってください。あと38年のフォローがある歯医者もそういるものではないと思います。

現実的な目標とする人は、故三浦敬三さん(プロスキーヤーの三浦雄一郎さんのお父さん)や、日野原重明さん(聖路加国際病院理事長)のような人です。三浦敬三さんは100歳で現役のスキーヤーでしたし、日野原さんは90歳過ぎても、まだ現役の理事長をされています。人生は長距離走ですが、ほぼ年中無休で朝9:00~夜9:00まで診療している、私の一日もまるで長距離走のようです。

今秋の10月1日出雲で行われる「出雲路ワンディラン140」に出場します。また140kmの自転車競走ですが完走が目的です。こんな挑戦を繰り返しながら人生の目標を達成したいと考えています。

理事長 藤田和也

健康保険証を確認しますので
毎月、月初めにお持ち下さい。

同封していますレセプト(保険診療報酬の明細)のコピーは平成18年7月にお受けになられたものです。自由診療のみの方には同封されていません。また患者様からのご意見・ご投稿を受け付けています。手紙・はがき・メールでどうぞ。メールアドレス yawaragi@fujita.gr.jp

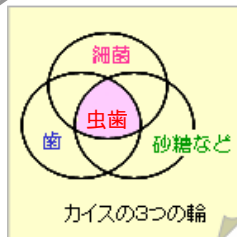
平成18年 8月20日号
編集発行人 藤田 和也
編集者 下野 あゆみ

耳より コーナー



虫歯予防のポイント

細菌の輪、砂糖の輪を小さくすること
歯の質を強くすること

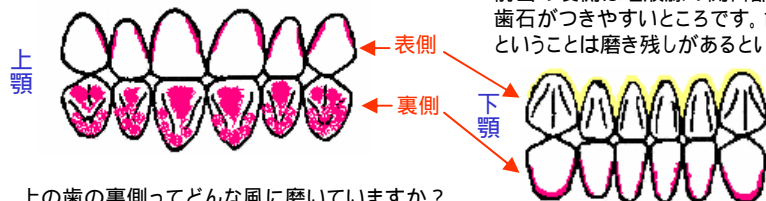


細菌の話 前歯編

細菌のたまりやすい所

プラーク(歯垢)を染めた時よく見られる例です

ハブラシが届きにくい所



前歯の裏側は唾液腺の開き口があるので歯石がつきやすいところです。歯石がつくということは磨き残しがあるという証拠!

黄色い所に歯石がよくつきます。

上の歯の裏側ってどんな風に磨いていますか? 想像してみてください。意外と磨き忘れられているところなのです。

前歯と奥歯の境目となる犬歯の歯ぐきのキワもハブラシが当たりにくいところです

ぺぱーみんと

相変わらず暑い日が続いていますが、お体は大丈夫ですか。

お盆休みの時に、祖母の家に自動車で行きました。行く途中、父から私に運転を代わって、少し走ると夕立が降り始めてきました。だんだん強くなり、前が見えないくらいの豪雨となりました。私が免許を取ってから、あんなにすごい豪雨の中を走るの初めてだったので、とても怖かったです。無事祖母の家に着き、久しぶりに親戚の人に会って、みんな元気そだったので安心しました。

祖母の家では、毎年きゅうりやトマトがとれるのですが、今年は長雨の影響で、ほとんどとれなかったそうです。来年はたくさんとれたらいいなと思いました。

皆様は、この夏休みどこかへ出かけられましたか?(中村)



私事ですが、8月31日を持ちまして、退職することとなりました。今後は平成19年4月開校する歯科衛生士専門学校(旧藤田歯科)の教職員として、スタートする予定です。20年近くやわらぎ会(旧藤田歯科)で培ってきたことを活かして、後進の教育・指導に当たりたいと思います。主に定期健診を担当してきましたので、長いお付き合いの患者様もいらっしゃると思いますが、お別れするのは本当に淋しいし、こんな私でもお口の管理を任せて下さっていた患者様には申し訳ないという気持ちです。ですが、実は学校の先生になりたいというのは子供の頃の夢でもありましたので、その夢に向けて歩み続けたいと思います。いつの日か卒業生たちにご縁があるかもしれません。そう思うと辞めることもマイナスばかりではないと勇気付けられました。やわらぎ会通信も約5年間作らせていただきました。振り返ってみると大変でしたが、楽しかったです。忘れていた季節の言葉を思い出したり、子供心に帰ってみたい。時に通信の感想など患者様からお声をかけていただいた時はとてもうれしかったです。来月からまた一味違ったものが届くことでしょうか。どうぞお楽しみに。最後になりましたが、皆様のご健康とご多幸と、いつまでも健康なお口でありますことをお祈りしています。 歯科衛生士 下野あゆみ